

「ヒロシマ」を記録し続ける写真家・土田がとらえた「フクシマ」の今——

広島市内の4会場で同時期開催

# フクシマ in 広島

gallery G

「フクシマの森」

2013.08.06—11

NSA Gallery

「フクシマの村」

2013.08.06—11

FUKUSHIMA

旧日本銀行広島支店

「フクシマの唄」

2013.08.05—13

ギャラリーてんぐスクエア

「ヒロシマ、そしてフクシマ」

2013.07.20—08.12

photography by

土田ヒロミ

2013年7月20日—8月13日

※開催期間は会場によって異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

主催:「フクシマ in 広島」実行委員会 共催:NPO法人アートプラットホームG

協賛:株式会社ニコン/株式会社ニコンイメージングジャパン/エプソン販売株式会社

協力:広島県美術館活性化対策事業実行委員会/ギャラリーG/ NSA/世界の子どもの平和像(せこへい)をつくる会ヒロシマ  
アートアーチひろしま2013サテライト企画「FUKUSHIMA」/株式会社ニッシュウプロ/株式会社スリークオーター

音楽:中村力哉 テクニカル:田島茂雄/大倉将則



裏面の4枚の写真にスマートフォン、タブレット端末をかざすと、各展示会場ごとの  
スペシャルムービーを見ることができます。 ※「AR・Be」のインストール、起動が必要です。

「フクシマin広島」展では、アートの新しい楽しみ方として「AR・Be」アプリを実験的に活用しています。  
まずはApp Store、Google Playで「アルビー」と検索、または右のQRコードからアクセスして、アプリを  
インストールしてください。アプリを起動し、写真にかざすと「フクシマ in 広島」を疑似体験することができます。  
※アプリのインストールは無料です。



App Store  
(iPhone/iPad)



Google Play  
(Android)